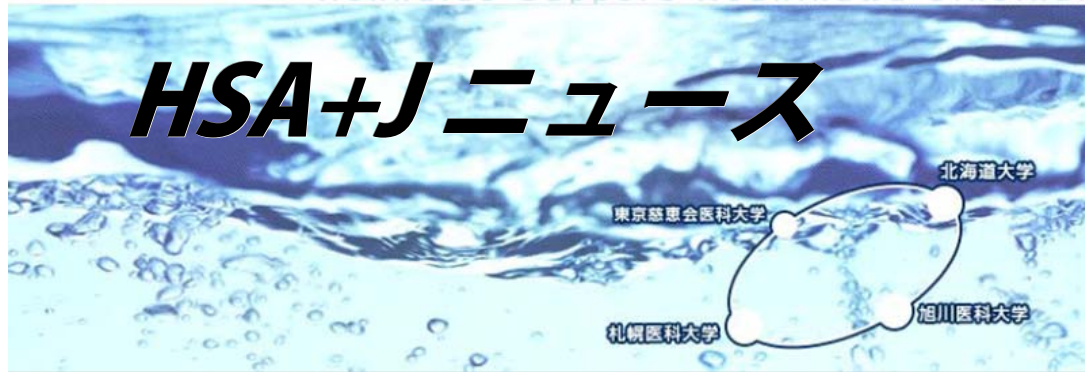




- ・巻頭緒言
- ・アンケート調査結果
- ・スキルラボ紹介
- ・申し込み方法
- ・第2回シンポジウムのお知らせ



2010. 2. 1

第2号

巻頭緒言

旭川医科大学 臨床研修センター長 松野 丈夫



皆様、こんにちは。最近わが国を取り巻く医療情勢は大きく変わっており、特にこの数年内に卒業された先生は制度変更によって自分の進むべき道を見定めることに大変苦勞されていることと思います。また病院側としても卒後臨床研修必修化を契機に大学病院の研修医が激減し、地域へ派遣される先生の減少から大変な苦勞があることと思

います。さらに研究志向の医師の減少による医療レベルの低下も問題となっています。これらを解決することは容易いことではありませんが、それに対応すべく高度医療人

養成を目的とする文科省の新たな事業である「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」に4大学連携型プログラム(北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、東京慈恵会医科大学:HSA+J)が平成20年9月に採択されました。本プログラムは4大学病院およびその関連病院が緊密に連携・協力し、それぞれの得意分野による相互補完を図ることで大学の垣根を超えた魅力ある研修、研究を後期研修医の先生に提供する画期的なもので、オール北海道で優秀な医師を育てようとするものです。さらにこのプログラムによって「自立した専門医」となった後には、大学病院での診療・教育・研究に従事するだけでなく、関連教育病院で指導的専門医として診療を行い、後に続く研修医の指導にあたるなど、多方面での活躍が期待されています。

我々の4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、昨年は実際に医局の垣根を越えた医師の研修がスタートしました。是非、このプログラムの意義を理解して、多くの若い先生が利用し「自立した専門医」となれることを期待しております。

本事業に対するアンケート調査結果

専門研修の現状を把握し、より効率的に事業をすすめるために、研修医、関連教育病院、大学病院各診療科を対象にアンケート調査を実施しています。

大学での専門研修医師数は減少傾向にあるが、今回の調査により初期研修医は大学での専門研修を希望し、また本事業に興味を示していると考えられました。今後は大学での専門研修医が増加することが期待され、本事業の更なる周知と大学間の連携促進が必要であると考えられました。

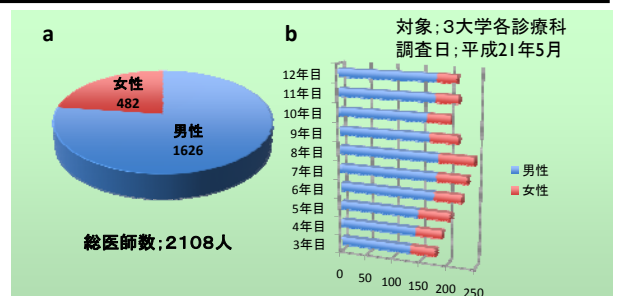


図1. 道内3大学に所属する専門研修医数
a. 道内3大学に所属する卒業3年目から12年目までの専門研修医師数は2108人であった。
b. 新臨床研修制度を履修した卒業6年目以降は大学所属の専門研修医数が減少傾向にある。

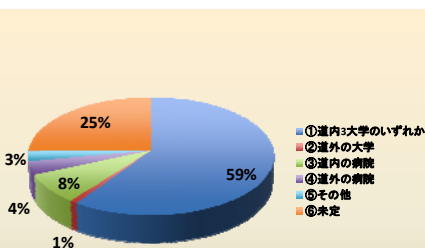


図2. 初期研修医の専門研修希望施設
道内3大学の初期研修医のうち59%は道内の大学、8%は道内の病院での専門研修を希望した。

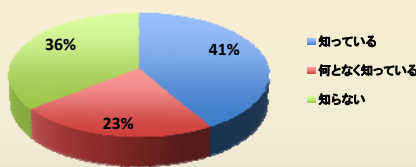


図3. 「自立した専門医を育むオール北海道プラス1」の認知度
平成20年度にシンポジウムとパンフレット配布およびホームページの開設を行った。平成21年度には各大学で説明会を開催した。初期研修医の64%が本事業について認知していた。

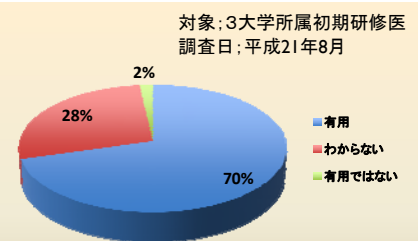


図4. 4大学間の相互補完についての有用性
初期研修医の70%は本事業を有用と考えていた。

各大学病院のスキルスラボ(シミュレーションセンター)案内

研修医の先生のスキルアップのために、各大学病院ではスキルスラボの整備がすすんでおります。積極的に御活用ください。利用規程など詳細につきましては各大学病院のスキルスラボにお問い合わせください。

北海道大学病院

- ・エアウェイトトレーニングシステム
- ・ミニ気管切開トレーナー
- ・エコーガイド中心静脈挿管シミュレーター
- ・CV挿入用ポータブルエコー
- ・シムベビーシミュレーター基本セット
- ・心臓病診療シミュレーターイテロー
- ・胸部ドレーンシミュレーター
- ・脊椎・硬膜外麻酔シミュレーター
- ・眼底診察シミュレーター
- ・膝関節鏡シミュレーター
- ・腹部超音波トレーニングモデル
- ・腹腔鏡トレーニングキット

他

札幌医科大学附属病院

- ・心臓病診療シミュレーターイテロー
- ・CVC穿刺挿入シミュレーター
- ・上部消化管ERCPモデル
- ・腹部超音波トレーニングモデル
- ・肝臓血管モデル
- ・内視鏡外科手術キット
- ・動脈穿刺シミュレーター
- ・腕総合注射モデル
- ・脊椎・硬膜外麻酔シミュレーター
- ・肩関節鏡シミュレーター
- ・血管吻合練習用実体顕微鏡
- ・分娩介助教育トレーナー

他

旭川医科大学病院

- ・エアウェイトトレーニングシステム
- ・ミニ気管切開トレーナー
- ・エコーガイド中心静脈シミュレーター
- ・シムベビーシミュレーター基本セット
- ・心臓病診療シミュレーターイテロー
- ・経胸壁心エコー教育シミュレーター
- ・胸部ドレーンシミュレーター
- ・腹部超音波トレーニングモデル
- ・上部内視鏡検査トレーナー
- ・脊椎・硬膜外麻酔シミュレーター
- ・眼底診察シミュレーター
- ・膝関節鏡シミュレーター

他

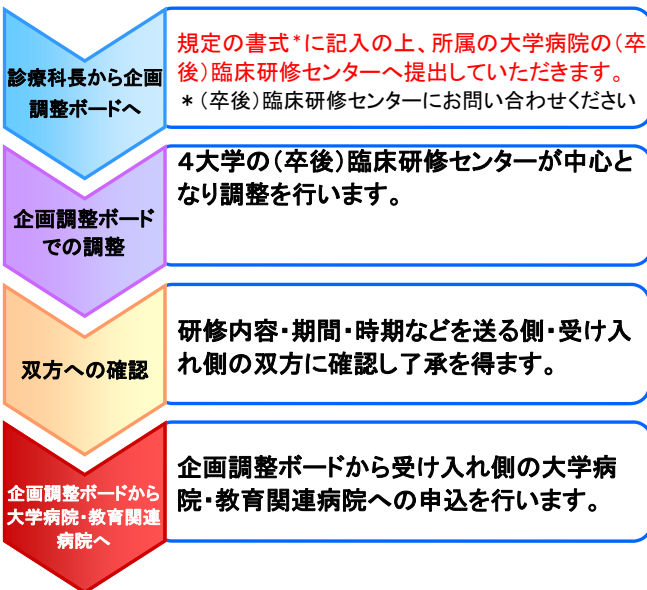
申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合

他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

申し込み方法は簡単です！

必要な手続きは赤字の部分だけです。



関連行事予定

第2回シンポジウム「専門研修こそ大学で！」

日時：平成22年3月12日(金) 17:30~19:30

会場：北海道立道民活動センター かでる2・7

(札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル)

第一部：基調講演「専門研修こそ大学で！指導医確保についての北大病院のこころみ」

講師 北海道大学 腫瘍外科学分野教授 近藤 哲

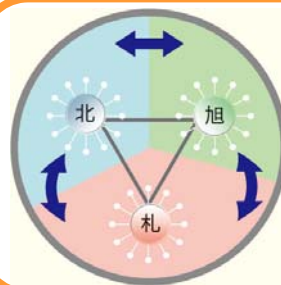
第二部：報告「専門研修医数調査・初期研修医向けアンケート調査・教育関連病院向けアンケート調査の結果および分析」

講師 札幌医科大学附属病院臨床研修センター 特任助教 百石 雅哉

第三部：特別講演「大学病院での研修を促進するためには」

講師 長崎大学病院医師育成キャリア支援室 室長 浜田 久之氏

事前参加登録にご協力お願いいたします。
お申し込みは北大卒後臨床研修センターまで。



3医育大学病院が連携することによってそれぞれの関連教育病院を共有化し高度専門研修内容も補完するため、最適な研修を行うことができます。

お問い合わせ先

北海道大学病院卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp

所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目

電話番号 011-706-7045

FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp

所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目

電話番号 011-611-2111(内線3128)

FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp

所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1

電話番号 0166-68-2198

FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>